

令和元年度

冬休み！ 親子県議会教室開催結果報告書



- 1 開催日時 令和元年12月26日（木）13：00～16：00
- 2 開催場所 岩手県議会議事堂（盛岡市内丸10-1）
- 3 参加者 41名：児童21名、保護者20名（親子20組）
- 4 出席議員 17名
 関根敏伸議長、中平均副議長、川村伸浩広聴広報会議座長、
 佐藤ケイ子広聴広報会議副座長、千葉秀幸議員（広聴広報会議構成員）、
 佐々木宣和議員（広聴広報会議構成員）、吉田敬子議員（広聴広報会議構成員）、
 千葉絢子議員（広聴広報会議構成員）、菅野ひろのり議員、岩城元議員、
 佐々木茂光議員、高橋但馬議員、千田美津子議員、小西和子議員
 （オブザーバー）軽石義則議員、臼澤勉議員、高橋穂至議員
- 5 プログラム 開校式（議場）
 ・参加議員紹介
 ・参加児童紹介
 県議会ってなんだろう ～県議会の役割や県議会議員の仕事について～（議場）
 県議会クイズ（議場）
 議事堂探検（議場、特別委員会室、議長室、副議長室）
 議員との名刺交換（議事堂2階ロビー）
 議員とのふれあいトーク（第1委員会室、第2委員会室）
 閉校式（議場）
 ・児童感想発表
 ・副議長講評
 ・議員カード兼親子県議会教室修了証の交付
 ・記念撮影
- 6 開催概要 12月26日（木）に県内の小学校、義務教育学校に通う5年生、6年生を対象とした親子県議会教室を開催しました。
 当日は、20組41名の親子に参加いただきました。議場において、関根敏伸議長のあいさつ、参加議員及び参加児童の自己紹介の後、千葉絢子議員の説明による「みなさんと県議会のつながり」や「岩手県議会広報動画の視聴」、吉田敬子議員の出題による「県議会クイズ」などを通じて県議会の役割や県議会議員の仕事などを学びました。
 その後、参加親子が4チームに分かれて、参加議員の案内による議事堂探検や参加議員との名刺交換、議員とのふれあいトークを通じて、議会がどのようなところでのように行われているかを体験しました。
 閉校式では、4チームの代表児童から本教室に参加した感想の発表があり、中平均副議長からの講評の後、関根敏伸議長から参加児童一人一人に議員カード兼親子県議会教室修了証を交付しました。

■ 開校式

関根敏伸議長からの歓迎のあいさつの後、参加議員及び参加児童が自己紹介を行いました。参加児童は、県議会の例に倣い、議長から名前を呼ばれた後に、挙手の上、「議長」と発言して自己紹介を行いました。



■ 県議会ってなんだろう ～県議会の役割や県議会議員の仕事について～

県議会広報動画「わたしたちの岩手県議会」から「県議会の役割編」を視聴しました。

その後、千葉絢子議員が「みなさんと県議会のつながり」と題して、スライドを使い県の仕事の中で、参加児童に身近な事業などを紹介しながら、県が一年間に使えるお金（予算）が成立するまでの議会の審議過程などを説明しました。

動画の視聴やスライド説明の間、参加児童が一生懸命メモをとる様子が印象的でした。



■ 県議会クイズ

参加児童が、吉田敬子議員の出題による「岩手県議会の議長は1名、副議長が2人である。」や「岩手県議会議員の定数は48人である。」など県議会に関連するクイズ8問に挑戦しました。

千葉絢子議員の説明内容からの出題もあり、多くの参加児童が高い正解率（全問正解者が3名）となり、ここでも参加児童が一生懸命に学んでいることが伝わりました。



■ 議事堂探検

参加児童が、とふっちチーム（担当：川村伸浩座長、千葉秀幸議員、小西和子議員）、うにっちチーム（担当：岩城元議員、高橋但馬議員、吉田敬子議員）、おもっちチーム（担当：佐々木茂光議員、佐々木宣和議員、千葉絢子議員）、こくっちチーム（担当：佐藤ケイ子副座長、菅野ひろのり議員、千田美津子議員）の4つのチームに分かれ議事堂を探検しました。

担当議員の案内で議場、特別委員会室、議長室、副議長室を探検し、議長席や知事席、執行部席に座ったり、演壇に登壇するなどしました。また、議長室では、関根敏伸議長との名刺交換を行ったり、副議長室では、意外な場所に洗面所があることを中平均副議長に紹介されて驚いたり、楽しく議場を探検しました。





■ 議員との名刺交換

2階ロビーで参加児童とオブザーバーも含めた全ての参加議員が名刺交換を行いました。参加児童が、全ての議員と名刺交換できるよう参加議員名簿を見ながら一生懸命議員に話しかける様子が印象的でした。途中、事務局職員も加わり、初めての経験である名刺交換を多くの方と行うことができました。





■ 議員とのふれあいトーク

第1委員会室、第2委員会室に分かれ、参加者と議員との意見交換を行いました。

第1委員会室は、川村伸浩座長が委員長役を務め、とふっちチームとうにっちチームの参加者と議員で意見交換を行いました。

第2委員会室は、佐藤ケイ子副座長が委員長役を務め、おもっちチームとこくっちチームの参加者と議員で意見交換を行いました。

意見交換の主な内容は次のとおりです。

[参加児童からの質問]

- ・ 議員バッジの花は何の花ですか。
- ・ 議員の仕事をしていく上で、大切にしている心がけはありますか。
- ・ 先ほどのクイズで、12月定例会があると知りましたが、どのような内容を話し合ったのですか。
- ・ どうして、議場の傍聴席には中学生以上しか入れないのでしょうか。
- ・ なぜ議員になろうと思ったのですか。
- ・ なぜ赤い階段が24段なのか知りたいです。
- ・ 議員が仕事で一番大切にしていることは何ですか。
- ・ 今日、議員たちが話し合いをするところに行って、私は自己紹介をするときに緊張しましたが、議員たちは、そういうときに緊張しないのですか。
- ・ 議員が大変なことや、苦労していることはどんなことですか。

- ・ 開校式をした場所で、知事席の近くに、名札の横に環境生活部長とか書いてありましたが、あれは、どうやって決めるのですか。

ふれあいトーク終了後、参加児童には、教室に参加した感想文を作成してもらい、その後、各チームを代表して感想を発表する児童1名を決めました。ほとんどのチームが立候補で決まり、参加児童の積極的な姿勢が印象的でした。

また、1チームは、委員会の選挙で使用するくじで発表者を決定しました。



■ 閉校式

ふれあいトークの後に決定した各チームの代表者4名が感想発表を行い、中平均副議長が講評を行いました。

その後、関根敏伸議長から参加した児童一人一人に議員カード兼親子県議会教室修了証を交付しました。

最後に参加者、参加議員全員で記念撮影を行い、冬休み！親子県議会教室を終了しました。



